

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市中区白島北町計画	階数	地上13F
建設地	広島県広島市中区白島北町4-6	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域(市)	平均居住人員	240 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2024年9月20日
敷地面積	1,551 m ²	作成者	寺見 小織
建築面積	560 m ²	確認日	2024年9月25日
延床面積	5,446 m ²	確認者	服部 幸雄



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 41% (76 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 41% (76 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 41% (76 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 3.4**

Q1 室内環境 **Q1のスコア = 3.4**

Q2 サービス性能 **Q2のスコア = 3.3**

Q3 室外環境(敷地内) **Q3のスコア = 3.4**

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.7**

LR1 エネルギー **LR1のスコア = 4.4**

LR2 資源・マテリアル **LR2のスコア = 2.9**

LR3 敷地外環境 **LR3のスコア = 3.6**

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.0	スコア = 3.0	スコア = 3.3
<p>設計の計画 upper 特段に配慮した事項</p> <p>品確法等級4を超える基準を満たしている // BEI=0.72 / / 外壁にグリーン購入法特定調達品目である陶磁器タイル(セラミックタイル)を採用している。</p> <p>LGSを採用し、躯体と仕上げ材が容易に分別でき、かつ、設備と仕上げ材が絡線しないよう配慮している / ライフサイクルCO₂排出率=41%</p>	<p>設計の計画 upper 特段に配慮した事項</p> <p>/ 車寄せの入口、出口、駐車場の出入口をそれぞれ設けることで、敷地周辺の渋滞緩和対策をとっている</p>	<p>設計の計画 upper 特段に配慮した事項</p> <p>日本住宅性能表示基準において劣化等級3を達成している</p> <p>主要な内装材・配管に長寿命の製品を採用している / 自天井内配管、床コログシ配管を採用し、構造体を傷めることなく給排水管を更新できるよう設計している</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される